

長崎市議会議員



いづわ清隆 だより 第65号

平成30年8月 発行責任者：五輪 清隆 編集責任者：福田 剛 長崎市水の浦1の1 TEL861-6032



出津教会堂

大浦天主堂

大野教会堂



委員会の審査を関係者と傍聴

今年も暑い日々が続きますが、水分補給などを行い熱中症に十分に注意して楽しい夏を過ごして頂きたいと思っております。私も市議会議員として、市民の皆さんが「安全で安心して生活できる環境づくり」に向けて諸活動を積極的に行っていきます。皆様方には更なるご指導・ご支援をよろしくお願い致します。

熱中症に十分に注意して下さい

今年も暑い日々が続きますが、水分補給などを行い熱中症に十分に注意して楽しい夏を過ごして頂きたいと思っております。私も市議会議員として、市民の皆さんが「安全で安心して生活できる環境づくり」に向けて諸活動を積極的に行っていきます。皆様方には更なるご指導・ご支援をよろしくお願い致します。

長崎市議会議員 五輪 清隆

長崎市名誉市民顕彰式に出席しました

(ノーベル文学賞受賞:カズオ・イシグロ氏)



イシグロ氏へ記念品を贈呈

カズオ・イシグロご夫妻と共に

今年3月15日、長崎市がカズオ・イシグロ氏に長崎市名誉市民の称号をお贈りすることを長崎市議会において、全会一致をもって決定したことにより、長崎市で7人目の名誉市民が誕生しました。イシグロ氏が長崎へ来崎した時に名誉市民顕彰式を予定していましたが、日程が難しい状況でありましたので、世界遺産委員会終了後に日程調整を行い、7月3日に田上市長と私がロンドンに向向き、カズオ・イシグロ氏に長崎市名誉市民顕彰式を行って来ました。又、カズオ・イシグロ氏は長崎県名誉市民の称号も受賞されましたので、中村知事・溝口議長も出席して顕彰式が行われました。

選定理由
カズオ・イシグロ氏は、昭和29年に本市(中川町)で生まれ、5歳まで過ごした後、昭和35年に英国にわたり、昭和58年に英国に帰化した本市出身の日系英国人の小説家である。
昭和57年に、戦後間もない本市を舞台にした長編小説「遠い山なみの光」で小説家として本格的にデビューした後、ブッカー賞をはじめ数々の文学賞を受賞するなど、小説家として文学分野の振興、繁栄等に尽力し、世界的な地位を確立している。
さらに、これまでの卓絶な功績により、平成29年には、「ノーベル文学賞」を受賞し、市民をはじめ世界中の人々から賞賛され、尊敬を受ける存在となっている。
「ノーベル文学賞」の受賞は、本市出身者としては初めての快挙であり、また、同賞の受賞以降、同氏が述べている本市に対する特別な思いや、平和を願う強い気持ちは、多くの市民に親しみと深い感銘を与えている。
このように、同氏は、その卓絶な功績とともに、高邁な

人格と識見を有しており、今後とも市民の誇りとするところである。
長崎市名誉市民条例
(目的)
第1条 この条例は、社会の進展又は文化の功績のあつた者に対し、その功績をたたえ、もって本市の社会文化の興隆に資することを目的とする。
(称号を贈る条件)
第2条 社会の進展又は文化の興隆に貢献し、その功績が卓絶で、世の尊敬を受けた市民又は本市に縁故の深い者に対し、長崎市名誉市民(以下「名誉市民」という。)の称号を贈る。
(選定)
第3条 名誉市民は、市長が市議会の同意を得て選定する。
(顕彰)
第4条 市長は、名誉市民に対し、名誉市民の称号を証する証書及び名誉市民章を贈り、これを顕彰する。
2. 名誉市民の実績は、これを市広報で公表する。

市議会議員15年表彰に感謝
6月7日の長崎市議会開会日に全国議長会の永年勤続表彰伝達式が行われ、長崎市議会より35年(1名)、15年(3名)、10年(1名)が受賞されました。
私も同僚議員と共に15年表彰を受賞しました。
今日まで多くの皆さまのご支援・ご協力で厳しい選挙で4回当選させていただき、今回の受賞に改めて感謝申し上げます。
長崎市は、少子高齢化や人口減少など取り巻く環境は依然として厳しい状況であり、環境改善に向けて積極的に取り組んでまいります。
ご相談はお気軽に!
長崎市の都1丁目1444-13
自 宅 844-9599
生活相談室 861-1985
k.itsuwa



一般会計補正予算 約133億円 条例改正 17議案 可決・同意

平成30年6月議会

平成30年第2回長崎市議会定例会は、6月7日に開会し6月26日までの20日間の日程で開催されました。一般会計補正予算は、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るため、JR長崎駅西側に(仮称)長崎市交流拠点施設整備事業費71億2,240万円、(仮称)長崎市三重学校給食センター建設に向けた土地調査業務費など整備事業費1,470万円など一般会計補正予算72億7,841万1千円、特別会計(土地取得)60億5,392万1千円の総額133億3,233万2千円、17議案が可決・同意されました。

人事案件では、教育委員会の馬場豊子氏(教育長)の任期が平成30年7月31日をもって満了するため、その後任に橋田慶信氏(総務部長)が任命され同意した。

主な補正予算の内容

- ◆市民活動推進費
 - ◆市民活動推進事業補助金
 - ◆コミュニティ助成事業補助金
 - 公益財団法人地域社会振興財団の長寿社会づくりソフト事業費交付金を活用し、地域イベント事業に対して助成するもの。
 - 事業主体 茂木地区ふれあいまつり実行委員会
 - 事業内容 茂木地区ふれあいまつり
 - 助成額 100万円
 - ◆市民活動推進事業補助金
 - ◆コミュニティ助成事業
 - 一般財団法人自治総合センター
 - 助成額 1,750万円

- ◆児童福祉施設整備事業費補助金
 - (1)民間保育所
 - ◆児童福祉施設整備事業費補助金
 - 国の補助基準額の改正に伴い、民間保育所の施設整備に係る助成額を増額するもの。
 - 助成額 1,577万7千円

- ◆文化財保護推進費
 - ◆文化財保護推進費
 - 伝統芸能活動費補助金
 - 一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業助成金を活用し、伝統芸能活動に使用する備品の購入費等を助成するもの。
 - 樺島町自治会
 - 助成額 250万円
 - ◆学校給食センター建設
 - ◆学校給食施設整備事業費
 - 学校給食センター建設
 - 助成額 1,470万円

交流拠点施設整備事業費(MICE)

賛成多数(賛成26名、反対11名、退席1名)で可決!

定例議会最終日の6月26日に、JR長崎駅西側に計画している交流拠点施設事業(MICE)整備費について、本会議で賛成意見(3名)、反対意見(3名)が出され賛成多数で可決されました。

本会議での可決前に開催された環境経済委員会では、経済界からの陳情、三菱重工幸町跡地にサッカー場・ホテル・マンションの建設を計画している、ジャパネットホールディングス社と九電エグループに委員会に出席して頂き説明を受けています。

交流拠点施設は交流人口拡大を図る事業で2021年11月の開業が目標で、整備費約216億円(土地代含む)、施設運営は優先交渉者である九電エグループが予定しています。年間利用者は61万人、経済波及効果114億円を見込んでいます。

約216億円の市税を投資する大型事業であり、失敗を許されない事業であり「産・学・官・民」が役割と連携を取らなければなりません。

主な交流拠点施設整備の検討経過

- 平成26年度
 - ◆「MICE」を念頭においた交流拠点施設用地の取得予算案(68億円)の否決(9月)
 - 《理由》
 - ・現時点ではMICE事業による経済波及効果がはっきり見えない
 - ・市民が納得するような十分な説明がなされていない
 - ・産学官の一体感が見られない
- ◆市、コンベンション協会、長崎MICE誘致推進協議会の主催で、「第2回ながさきMICEフォーラム」、また、市による市内35か所での市民説明会を開催(11月)
- ◆交流拠点施設用地の取得予算案の可決(11月)
 - ※附帯決議：本市の経済活性化や交流人口の拡大のためにどのような活用が最善であるのか、MICE施設に問わず将来の利活用について十分検討すること。
- ◆土地取得議案の可決、交流拠点施設用地を取得(3月)

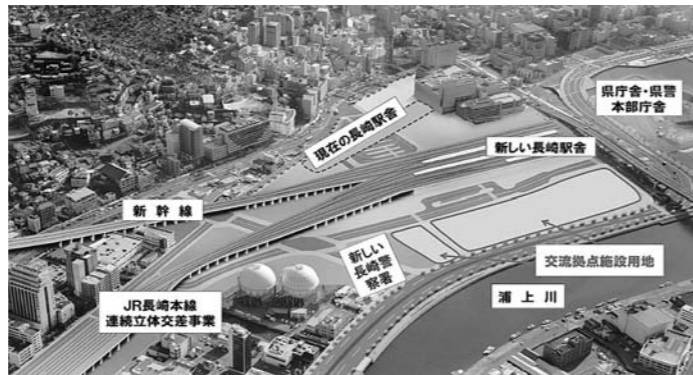
- 平成28年度
 - ◆対話型市場調査の実施(平成28年4月末～8月)
 - ◆事業者公募に係る関係予算議案の可決(平成28年11月議会、29年2月議会)
 - 平成29年度
 - ◆8月18日を提出期限としていた事業提案書が応募グループ1者から提出され、受付。
 - ◆構成員の指名停止(平成30年2月)
 - 鹿島建設(株)らが受注した独立行政法人鉄道・運輸機構発注の九州新幹線(西九州)(西)トンネル他工事)における死亡事故により、2月6日付で鉄道・運輸機構より指名停止措置を受けたこと

事業スケジュール(MICE)

時期	内容
平成30年6月	6月議会において施設整備等の事業費の予算議案を提案
平成30年7月～	基本協定及び事業仮契約の締結
平成30年9月	9月議会において事業者との契約議案を提案、契約締結
平成30年9月～平成31年7月	基本・実施設計、建築確認
平成31年8月～平成33年7月	工事監理、建設
平成33年8月	竣工引渡
平成33年11月	開業



(仮称)長崎市交流拠点施設の完成予想図



交流拠点施設用地周辺地図(イメージ図)